

この説明書は、お薬とともに保管し、服用の際にはよくお読みください。

**A-COOP クミアイ**  
**解熱鎮痛錠**  
解熱鎮痛薬

第②類医薬品

## 特徴

- 非ピリシン系の2種類の解熱鎮痛薬の相乗効果により、さまざまな痛みとつらい発熱を速やかにしずめます。
- 不安感やイライラを取り除く鎮静葉のアリルイソプロピルアセチル尿素を配合し、鎮痛効果を一層高めています。
- 服用しやすい小さな錠剤です。



## 使用上の注意



## してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。)
1. 次の人は服用しないでください。  
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人  
(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
  2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。  
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静葉、乗物酔い薬
  3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。  
(眠気等があらわれることがあります。)
  4. 服用前後は飲酒しないでください。
  5. 長期連用しないでください。

## 相談すること



1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人  
(3) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)  
(4) 高齢者  
(5) 葉などによりアレルギー症状を起こしたことがある人  
(6) 次の診断を受けた人:心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 ( Stevens-Johnson症候群) 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(筋々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする、息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときザーザー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

## 効能・効果

○頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛

○悪寒・発熱時の解熱



## 用法・用量

なるべく空腹時をさせて服用してください。服用間隔は6時間以上おいてください。

年 齢	1回量	服用回数
15歳以上	4錠 0000	1日2回まで
7歳~14歳	2錠 00	
5歳~6歳	1錠 0	
5歳未満	服用しないこと	

## 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 錠剤の取り出し方

図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を手指で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



## 成分・分量 1日量(8錠)中

成 分	含 量	は たら き
エチンギミド	1,000mg	痛みをおさえ、熱を下げます。
アセトアミノフェン	600mg	
無水カフェイン	150mg	頭痛をやわらげ、鎮痛効果を増強します。
アリルイソプロピル アセチル尿素	120mg	鎮静作用により、不安やイライラをしずめます。

添加物として、乳糖、二酸化ケイ素、クロスカルメロースNa、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Caを含有する。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わります。)
- (4) 使用期限(外箱に記載)を過ぎた製品は服用しないでください。

## お問い合わせ先

お客様相談窓口 ☎ 0238(46)2013  
月~金曜日 9:00~17:00(祝日を除く)

製造販売者 **協同薬品株式会社**  
山形県東置賜郡川西町大字西大塚930